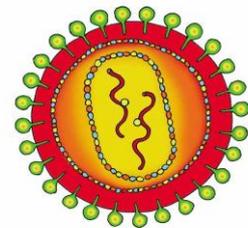


### 第33回 抗HIV薬

ヒト免疫不全ウイルス (Human Immunodeficiency Virus: HIV) は後天性免疫不全症候群 (AIDS) の原因となる病原体です。一般的に広く知られている“エイズ”と呼ばれる病気は、ヒト免疫不全ウイルスに感染し、数年（長い時は十数年）経ってから、免疫機能が低下し、特徴的な感染症にかかってからエイズ発症と診断されます。つまり、HIV 感染症=AIDS ではなく、AIDS は HIV 感染症のある一時期をさす言葉です。



HIV ウイルスのイラスト

HIV は 1 本鎖 RNA をもつレトロウイルスに属しています。HIV は自分で増えることができないため、ヒトの細胞で免疫を担当しているヘルパーT 細胞に入り込み、ヘルパーT 細胞が増殖する機能を横取りすることによって爆発的に増えていきます。ある程度増殖すると、入り込んだ細胞を突き破って放出され、また他のヘルパーT 細胞に入り込んで増殖していくことを繰り返します。このようにして、HIV の増殖と共に免疫機能が落ちていき、健康な人ならかからないような感染力の弱い感染症（日和見感染症といわれる）や、癌などになったりします。

HIV に対するくすりは、HIV が増殖するために必要な酵素を阻害することにより、効果を発揮します。ターゲットとなるのは、HIV 遺伝子を増やすために必要な逆転写酵素と HIV の殻を作るプロテアーゼです。また、最近ではインテグラーゼと呼ばれる、HIV の遺伝子をヒトの細胞へ取り込む酵素をターゲットにしたくすりが認可されました。

HIV はすぐに変異してしまうため、1 つのくすりを使っただけではすぐに耐性ができてしまいます。そのため、上記の種類の薬をいくつか組み合わせて治療する HAART（ハート）療法が用いられます。

抗 HIV 薬は 1 カ月 2 日飲み忘れただけ（服薬率 95%以下）で治療成績が落ちることが知られており、いかに飲み忘れることなく続けられるかが大事になってきます。

では、抗 HIV 薬について、いくつか名前の由来を見ていきます。

レイアタツツ：REY は希望と長寿をもたらす“ray of light”（一筋の光）を暗示、ATAZ は一般名“Atazanavir”由来

エピビル：“ON”を示すギリシャ語由来の“epi”と“virus”を合わせて命名

アイセントレス：インテグラーゼ（Integrase）を阻害することにより、HIV 患者へ休息（Rest）を届けられる（Sent）ことから、Isentress とした

エプジコム：Epi<sup>vir</sup> と Ziagen の combination の薬

ビリアード：“ウイルス”（virus）ならびに海外における開発会社名（Giltad）を合わせ命名した。

今回は、医療用麻薬です。